

第22回 全国街路事業コンクール

# 全国街路事業促進協議会会長賞

北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部

室蘭圏都市計画道路事業 3・3・303

登別温泉通外 1 街路事業



都市名	登別市	事業主体	北海道
<b>事業概要</b>			
本事業は、温泉街を縦貫する唯一の既存道路が狭あいであったため、新たにバイパス機能を持つ都市計画道路を整備したものである。 この整備により、温泉街の交通混雑を解消し、温泉街へのアクセス機能の向上、災害時の避難ルート之二重化など交通混雑緩和による環境改善や地域の防災性の向上に寄与するものである。 また、事業箇所は全て支笏洞爺国立公園内であることから、擁壁などの構造物の表面を自然風の仕上げとしたり、橋梁の桁や歩道柵などの付属物の色彩統一や歩道のインターロッキングブロック舗装など景観に配慮した整備を行った。			
○事業延長：1.11 km ○幅員：17m (2車線) ○総事業費：約190億円 ○事業期間：平成3年～平成20年			
<b>表彰理由</b>			
本事業は、国立公園内での事業という厳しい制約の中、他機関との連携や環境・景観などに十分配慮して整備を実施した点が高く評価された。また、温泉街という特殊な施工状況下で、源泉保護や間欠泉保護に努めており、施工の困難さへの取組みについても高く評価された。			

